

平成28年5月17日

ハウステンボスグループ 平成28年9月期第2四半期の業績について

ハウステンボス株式会社（本社：長崎県佐世保市）とグループ会社の平成28年9月期第2四半期の連結業績は以下の通りとなりました。

【平成28年9月期第2四半期のグループ連結業績】

（平成27年10月1日 — 平成28年3月31日）

単位：百万円

ハウステンボスグループ	2014年10月～2015年03月	2015年10月～2016年03月	差異	前年比
取扱高	18,063	17,885	-178	99.0%
売上原価	4,349	4,381	33	100.8%
売上総利益	13,714	13,504	-210	98.5%
販売費および一般管理費	8,517	9,034	516	106.1%
営業利益	5,197	4,470	-727	86.0%
経常利益	6,334	4,171	-2,162	65.9%

- * ハウステンボス株式会社、株式会社ラグーナテンボス、ハウステンボス技術センター株式会社、エイチ・ティ・ビー観光株式会社、HTB エナジー株式会社、HTB クルーズ株式会社、テンボスクルーズパナマ SA の7社計。
- * 営業外費用に為替評価損を891百万計上しています。前年は522百万円の為替差益を計上しています。
- * 簡易的な方法により作成し、監査法人のレビューは受けておりません。

【平成28年9月期第2四半期のハウステンボス株式会社（単独）業績】

（平成27年10月1日 — 平成28年3月31日）

- ・ 入場者数 1,568千人（前期比 97.9%）
- ・ 内 海外客数 108千人（前期比 95.2%）
- ・ 宿泊者数 172千人（前期比 98.2%）

単位：百万円

ハウステンボス	2014年10月～2015年3月	2015年10月～2016年3月	差異	前年比
取扱高	15,756	15,334	-422	97.3%
売上原価	3,545	3,441	-104	97.1%
売上総利益	12,211	11,894	-318	97.4%
販売費および一般管理費	7,101	7,141	40	100.6%
営業利益	5,110	4,752	-358	93.0%
経常利益	5,356	4,390	-965	82.0%

15年ぶりに入場者数が300万人台に回復する結果となった前期に引続き、当四半期においても「花の王国」「光の王国」「音楽とショーの王国」「ゲームの王国」「健康と美の王国」の5つのイベント展開軸を中心にハウステンボスの体験価値の向上に注力しました。

10月には「世界フラワーガーデンショー」、11月からは世界最大級1300万球「花と光の王国」をスタート。今年初登場の高さ日本一66mの「光の滝」、同じくイルミネーションの光の海へのダイブを体感いただける「光のバンジージャンプ」、そして前期よりご好評をいただいている「光と噴水の運河」と充実したコンテンツで全国の夜景鑑賞士による3年連続日本一の評価に相応しいオンリーワン、ナンバーワンの光の世界をお客様にご堪能いただきました。大晦日のカウントダウンイベントでは、現経営体制発足以来大晦日では初めてとなる3万人を超えるお客様をお迎えしました。

1月以降も仮面舞踏会カーニバルや国内最多700品種のチューリップ祭、ホログラムシアターのリニューアル等を行いました。

上記取り組みの結果、2009年以来の大型連休となった9月のシルバーウィーク時期への旅行需要の偏りや前期に発生していた大型団体の特需、1月の観測史上最多となる大雪等の影響を受けながらも、場内における体験要素の拡充により前年同期比97.7%の1,565千人とほぼ昨年と同水準を維持しました。

取扱高は15,334百万円とハウステンボスエリア単独での比較においては同103.5%と増加となったものの、全体においては前期に実施した大阪城でのイルミネーションイベントを当期は実施しなかったため同97.3%と入場者数同様の結果となりました。

営業利益は同93.0%の4,752百万円、経常利益は為替評価損680百万円を営業外費用に計上した結果、同82.0%の4,390百万円となりました。

尚、連結子会社TEN BOSCH CRUISE PANAMA S. A. が所有している船舶について収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、将来の回収可能性を検討した結果、平成28年9月期第2四半期会計期間において、同社の親会社であるHTBクルーズ㈱に対する債権および株式の評価損2,632百万円を特別損失に計上しています。

第1四半期同様、当四半期においても子会社のHTB エナジーが本年4月からの電力小売事業への参入に向け、供給および販売体制の整備を推進する期間となりました。親会社のハウステンボス株式会社もテーマパーク事業の充実化を図る一方で、グループ内における新規事業の成功のため最大限の協力体制を整えるなどHTB エナジーとともに準備に注力した四半期となりました。

当エネルギー事業は当期の第3四半期以降におけるグループ連結の業績の向上に大きく寄与するものと考えております。

【ハウステンボス株式会社（単独） 平成28年9月期通期業績見通しについて】

- ・ 入場者数 341万人 （前期比 110%）
- ・ 売上高（取扱高） 326億円 （前期比 110%）
- ・ 経常利益 99億円 （前期比 107%）

* 上期に計上した為替差損を反映しています。また震災の影響による交通インフラおよび九州全体の経済の回復の進捗次第に拠るところも大きく、予測が大変困難な状況です。

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》
ハウステンボス株式会社 経営企画室 高田・中野裕子
TEL 0956-27-0138 FAX 0956-27-0025
<http://www.huistenbosch.co.jp>